平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

課所室業務棚卸総括表

年度	16		
作成日	H16.7.20		

部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)
建設部	建築課	-	-	-	-

棚卸表コード	No.
2建建01	建設 - 9

業務名称	建築設計·工事監理業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	利便性の高い施設の建設	施設利用者の評価(使いやすさ)	未実績	良評価(70%)	26	4,313
担当業務 目的	建設目的に合った、安全で使いやすく環境の良い建物を設計し、工事監理をし、良質な施設を建設する。	目的を具現化しやすい設計と良質な出 来形	未実績	良評価(80%)	26	建築業務管理費 (経常経費) 4,313

活	動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル)) 「活動における指標 実績(H15) 目標(H17	事業費	/± ± +195		
	活動における指標 実績(H15) 目標(H17 担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)	(千円)	備考欄		
0 1	事前準備を十分行う		・前提条件を十分吟味させる。 ・事業担当課との打ち合わせは、施設建設の目的を明確にするため、議事録を作成する。		
	前提条件の反映具合 条件一致(90	%)	・建設予定地は、事業担当課と事前調査を十分に行う。 事前準備は、建設目的、設計面積および建設予定地等の諸条件を十分吟味し、設計に反映させ		
	事業担当課と打ち合せを行う 設計着手前の調査を行う	-	事制年補は、建設自由、設計面積のより建設」で記号の指示[Tで17]が、設計に及所できる。		
0 2	工事設計の内容向上		・設計内容、図書の検証を、主席、副参事、課長の各段階で十分行っていく。 当面、各段階の検証は、指導を含めて十分時間をかけて行い、設計担当者の設計能力・内容を向		
	設計内容の評価 良評価(80%)	上させ、設計時間を短縮する。		
	設計内容·図書の検証 	-			
0.3	工事監理を充実させる	_	・工事監理を充実した内容にするため、十分に時間をかけさせる。 当面、時間を十分確保し、現場監理を充実させることにより、担当者の監理能力向上させ、高品質		
	監理能力の評価 良評価(80%) 工事執行に関係する諸規定の理解)	の出来形を実現する。さらに、短時間の現場監理で同じ効果をめざす。		
	現場監理を綿密に行う適正な工事検査を行う	-			
0 4	施設建設後の評価を行う		·完成後の評価を、事業担当課と連携して分析、検証する。 ·設計に起因する不具合は、設計時の検証を充実させることで減らす。		
	施設に対する評価 良評価(70%)	・施工上の不具合は、工事監理を充実させることで減らす。		
	建設目的に合致しているか 設計内容に即した施設か 不具合の確認	-	・施工上の不具合は、速やかに解消する。		